

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームいけむら

作成日 : 平成 27年 4月 28日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議時に、ヒヤリ・ハット事故報告の記録が残っていない。	運営推進会議時に、委員にヒヤリ・ハット事故報告をし、議事録等に記録として残す。	5月開催予定の運営推進会議時より委員に報告し、事業所の透明性を図る	1ヶ月
2	35 (13)	夜間想定の実験が実施されていない。	昼夜ともに消防訓練を実施する。	5月に夜間想定の実験を行う。	1ヶ月
3	40 (15)	利用者と一緒に同じ食事を摂っていない。	職員に重要性を理解させ、一緒に食事をとる時間、配置を行う。	職員配置で難しい時はあるが、できる限り食事を摂る時間を設け、実施して行きたいと思う。	1ヶ月
4		食器について、病院食のようになっている。	早急に買い揃え陶磁器の食器での食事を行う。	まず、お茶の時間で湯呑を使用し、徐々にお茶碗に食器と変更を行う予定です。	1ヶ月～ 6カ月
5		洗面所に鏡がない。	笑顔の介護が行われるよう早急に整備をする。	今年度中に整備を行う	27年度中

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。